

アイサプリメントを科学する

— プロポリス及びブルーベリーについて —

日時／平成20年3月3日(月)15:30-17:00

場所／食品総合研究所 管理棟2階 講堂

講師 岐阜薬科大学薬効解析学研究室
教授 原 英彰氏

最近、サプリメントや機能性食品に関する話題やニュースが毎日のようにテレビや雑誌で紹介されている。とくに「食の安全」はこれからの重要なキーワードでもある。そのような中、サプリメントの分野において今求められていることは、信頼性のあるデータを消費者の皆さんに提供して正しく使って頂くこと、また新たな効能効果を見出し病気からの予防に役立ててもらうことである。サプリメントは約100種あるといわれているが、蜂が作る蜂産品にはローヤルゼリー、プロポリス、花粉荷などがあり、サプリメントとして不動の位置を占めている。また、ブルーベリーは目の機能を保護することが期待されてサプリメントとして多く利用されている。しかしながら、これらの機能は十分に解明されていない。本講演では、目の疾患の説明並びに本研究室が行っている動物実験成績をベースとして目に有効なサプリメントとしてプロポリスやブルーベリーなどを紹介する。さらに、時間が許せば最近JST委託開発事業として採択された課題「消化管機能亢進作用を有する機能性食品」についても触れてみたい。



参加費／無料

交流会／無料 講演会終了後 第2会議室(管理棟1F)簡単な交流会をおこないます。

問い合わせ・申込先：フード・フォーラム・つくば事務局

五十部(企画調整部 業務推進室長)、高松

TEL:029-838-8010

ファイトケミカルズ分科会担当：小堀 真珠子(機能性評価技術ユニット長)